

御寺院各位

2018年6月29日

山陽青草びとの会世話人 村上 真・武田典久
海津隆明

山陽青草びとの会のご案内

謹啓 初夏の頃、皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

このたび、「山陽青草びとの会」の7月例会を下記のとおり開催いたします。今回は、ナチス政権による迫害を逃れてアメリカに亡命したユダヤ人女性哲学者ハンナ・アーレントを描いた歴史ドラマ「ハンナ・アーレント」を鑑賞致し、絶対悪とは何か、考える力とは何かを話し合いたいと思います。是非ご参加下さい。

合掌

記

1. 日時 7月17日(火) 15:00より
2. 会場 山陽教区同朋会館 会議室

映画『ハンナ・アーレント』の概要

ドイツに生まれ、ナチス政権による迫害を逃れてアメリカへ亡命したユダヤ人の女性哲学者ハンナ・アーレントを描いた歴史ドラマ。1960年代初頭、ハンナ・アーレントは元ナチス高官アドルフ・アイヒマンの裁判の傍聴記事を執筆・発表するが、記事は大論争を巻き起こし、アーレントも激しいバッシングを受けてしまう。その顛末を通して絶対悪とは何か、考える力とは何かを問うとともに、アーレントの強い信念を描きだしていく。監督はフォルカー・シュレンドルフの妻としても知られるマルガレーテ・フォン・トロッタ。2012年・第25回東京国際映画祭コンペティション部門出品。

